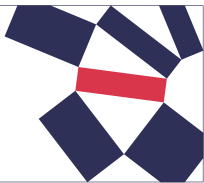


TOKYO 2020
Support
Programme



めぐろパーシモンホールに
“**歓喜の歌**”が
再び響き渡る。

プラスワン
+1

めぐろで第九2020

ベートーヴェン 劇音楽「シュテファン王」序曲Op.117
Beethoven Overture to "King Stephen" Op.117

交響曲第9番ニ短調「合唱付き」Op.125
Symphony No.9 in D minor, Op.125 "Choral"



指揮
大井剛史



ソプラノ
嘉目真木子



メゾソプラノ
中島郁子



テノール
宮里直樹



バスバリトン
加藤宏隆



管弦楽：日本フィルハーモニー交響楽団



合唱：公募によるめぐろで第九合唱団
東京音楽大学(合唱指導：阿部 純、浅井隆仁)

2021年

6/20 日 開場14:15 めぐろパーシモンホール
開演15:00 大ホール 東急東横線「都立大学」駅より徒歩7分

【料金】全席指定 S席4,000円 A席3,500円 学生1,000円

※このコンサートでは聴覚に障がいをお持ちの方にも演奏をお楽しみいただくため、音を振動に変えるボディソニック席を先着順にてご招待いたします。お申込みは裏面をご確認ください。
※車椅子席4,000円(学生1,000円)はホールチケットセンター電話・窓口のみ取扱い
※中学生以上の学生券購入者は入場時に学生証をご提示ください

〈発売日〉3月27日(土)10:00
※発売初日はホールチケットセンター窓口販売はございません。

めぐろパーシモンホールチケットセンター

電話・窓口 03-5701-2904(10:00~19:00) WEB <https://www.persimmon.or.jp/>
チケットぴあ <https://t.pia.jp/> 〈Pコード 194-461〉 イープラス <https://eplus.jp/>



【主催】(公財)目黒区芸術文化振興財団
【協賛】(公財)北野生涯教育振興会

開館以来、合唱団を募った区民参加型公演として3年ごとに開催してきた「めぐろで第九」。昨年、開催を見送ることとなった「めぐろで第九2020」の振替公演として新たに始動する今回は、公募による区民合唱団と東京音楽大学の学生たちがタッグを組んだスペシャルな合唱団を結成。国内主要オーケストラを指揮し厚い信頼を集める大井剛史率いる日本フィルハーモニー交響楽団と、実力派ソリストと共に、“歓喜の歌”をめぐろパーシモンホールに響かせる。



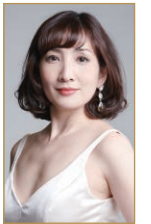
大井剛史 Takeshi Ooi, Conductor

1974年生まれ。17歳より指揮法を松尾葉子氏に師事。若杉弘、岩城宏之、レヴァイン、マズア、ジェルメッティ、カラプチェフスキーの各氏から指導を受ける。東京藝術大学指揮科を卒業後、1999年同大学院指揮専攻修了。1996年安宅賞受賞。2000～01年、仙台フィルハーモニー管弦楽団の副指揮者として研鑽を積み、2007～09年、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団にて研修。2008年アントニオ・パドローティ国際指揮者コンクールで第2位入賞。2009～16年までニューフィルハーモニーオーケストラ千葉(現・千葉交響楽団)常任指揮者、2009～13年山形交響楽団指揮者、2013～17年同正指揮者を歴任。現在、東京佼成ウインドオーケストラ正指揮者。このほかほとんどの国内主要オーケストラを指揮し、多彩なレパートリーと誠実な指揮でいづれも高い評価を得ている。新進作曲家の現代作品や、吹奏楽、オペラ、バレエ、など幅広い分野で意欲的に活動している。東京藝術大学音楽学部器楽科非常勤講師(吹奏楽)。尚美ミュージックカレッジ専門学校客員教授。



嘉目真木子 Makiko Yoshime, Soprano

国立音楽大学卒業、同大学院修了。文化庁在外研修員として渡伊。二期会『魔笛』パミーナ、『フィガロの結婚』スザンナ、日生劇場『コジ・ファン・トゥッテ』フィオルディリージ等出演。18年ラン歌劇場『金閣寺』でフランスデビュー。19年A.バティスト二指揮『カルメン』ミカエラでも好評を博した。「第九」等コンサート・ソリストとして、また「NHKニューイヤーオペラコンサート」等メディアにも多数登場する等、幅広く活躍している。CD<My favorite songs-わたしのお気に入り>リリース。二期会会員



中島郁子 Ikuko Nakajima, Mezzosoprano

東京藝術大学卒業、同大学院修了。文化庁在外研修員としてミラノに留学。これまでに二期会『イル・トロヴァトーレ』アズチーナ、『蝶々夫人』スズキ、日生劇場『セビリアの理髪師』ロジーナ、びわ湖ホール『ラインの黄金』フリッカ、新国立劇場『カルメン』メルセデス、N.サンティ指揮N響『シモン・ボッカネグラ』、デュトワ指揮N響及び大阪フィル『サロメ』等出演。コンサートでも、モーツァルト及びヴェルディ『レクイエム』、マーラー『交響曲第3番』『千人の交響曲』等出演、いづれも高い評価を得ている。二期会会員



宮里直樹 Naoki Miyasato, Tenor

東京藝術大学首席卒業。同大学院修了。明治安田クオリティオブライフ文化財団の海外音楽研修生としてウィーン国立音楽大学にて学ぶ。オペラでは、二期会創立65周年記念『蝶々夫人』ピンカートン、日生劇場『ラ・ボエーム』ロドルフォの他、『ドン・ジョヴァンニ』『ドン・オッターヴィオ』『ファルスタッフ』『フェントン』『愛の妙薬』ネモリーノ等出演。コンサートでも、ヘンデル『メサイア』、モーツァルト及びヴェルディ『レクイエム』、ロッシニ『スターバ・マーテル』等のソリストとして好評を博している。二期会会員



加藤宏隆 Hirotaka Kato, Bass-Baritone

東京藝術大学卒業。ジョーンズ・ホプキンス大学ピーボディ音楽院、インディアナ大学ジェイコブス音楽院にて学ぶ。米国にて『フィガロの結婚』『セビリアの理髪師』の他、アスペン音楽祭にて『真夏の夜の夢』にも出演。国内でも、東京・春・音楽祭『ファルスタッフ』、日生劇場『アイナダマール』『ルサルカ』、神奈川県民ホール『魔笛』、二期会『ドン・カルロ』宗教裁判長、『魔弾の射手』カスパール、『後宮からの逃走』オスミン等出演。「第九」の他、モーツァルト『レクイエム』等宗教曲のソリストとしても活躍している。二期会会員



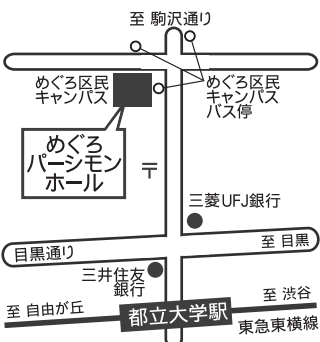
Photo:大井剛史©K.Miura / 嘉目真木子©T.Tairadate / 宮里直樹©深谷義宣auraY2 / 日本フィルハーモニー交響楽団©堀田力丸



日本フィルハーモニー交響楽団

Japan Philharmonic Orchestra

1956年6月創立、楽団創設の中心となった渡邊暁雄が初代常任指揮者を務める。2016年に創立60周年を迎えた日本フィルは、この歴史と伝統を守りつつ、さらなる発展を目指し、「オーケストラ・コンサート」、「エデュケーション・プログラム」、「リージョナル・アクティビティ(地域活動)」という三つの柱で活動を行っている。2011年4月よりボランティア活動「被災地に音楽を」を開始。2021年1月に300回を迎え現在も継続している。



アクセス

〒152-0023 東京都目黒区八雲1-1-1
めぐろ区民キャンパス内 Tel:03-5701-2913
東急東横線「都立大学」駅より徒歩7分

※駐車場の台数が少ないため、ご来館には公共交通機関をご利用ください。

【感染予防対策にご協力ください】

- ・マスク等を着用でご来館ください。マスク等を着用されていない方のご入場はお断りさせていただきます。
- ・ご来館前に検温のご協力をお願いいたします。
- ・発熱(37.5℃以上を目安)がある方、体調不良の方はご来館をお控えください。

めぐろパーシモンホールの最新情報はこちらから

[f @meguropersimmonhall](https://www.facebook.com/meguropersimmonhall) [@meguropersimmon](https://twitter.com/meguropersimmon)

託児サービス

対象:1歳～6歳の未就学児 託児料:無料(先着順)
申込先:めぐろパーシモンホールチケットセンター
TEL 03-5701-2904 ※公演日の2週間前までにお申し込みください。

<ボディニック席(招待)のお申し込み方法>

ご希望の方は、公演ホームページまたはこちらのQRコードよりお申し込み内容をご確認のうえ、以下の方法にてお申し込みください。

FAX:03-5701-2968
e-mail:persimmon@persimmon.or.jp



【その他注意事項】未就学児のご入場・同伴はご遠慮ください。一度お求め頂いたチケットは、公演中止の場合を除きキャンセルできません。・やむを得ぬ事情により出演者・曲目等を変更する場合がありますのでご了承ください。